

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
案件登録様式

■ 記入票

項目	記入欄
1. サウンディング情報	
① 団体名	長野県 辰野町 まちづくり政策課
② 事業名	荒神山スポーツ公園(湯にいくセンター)再整備検討事業
③ 本事業の現在の検討の状況 ※該当する番号に○（いずれか一つ）	1.事業発案の検討 2.事業化の検討 3.事業者選定の検討
③ サウンディングの目的	対象地：湯にいくセンターを含む荒神山スポーツ公園一円 ◎ 本公園は辰野町のほぼ中央、標高 764 メートルの小高い丘に数々のスポーツ・レクリエーション施設が点在しており、約 32 ヘクタールの園内にナイター施設を完備したテニスコート、野球場、ほたるドーム（室内運動場）、陸上競技場、マレットゴルフ場、体育館、武道館などがある。本格的なスポーツから気軽なピクニックができ、美術館、昆虫館などは観光の拠点施設となっている。そのうち、同公園内に日帰り入浴施設として平成 8 年に誕生したのが「湯にいくセンター」である。 ◎ 湯にいくセンターが運営され、約 30 年が経過するなかで老朽化が進んでおり、給湯管の大規模な修繕工事が必要な状況。利用者数は増加傾向にあるため大規模な修繕に併せて施設リニューアルを検討している。 ◎ 湯にいくセンターを新たな賑わい施設として整備するにあたってアイデア、管理運営の手法として民間参画の可能性等について検討している。 ◎ その中で、他の施設(特にたつのパークホテル)の老朽化も課題となっており、官民連携による施設の集約化なども併せて検討している。 ◎ 湯にいくセンターの整備方針や施設集約化の方針を明確化させるため、民間事業者が有する柔軟なアイデアをサウンディングを通じて把握したい。
④ 民間事業者に対する質問事項	◎ 湯にいくセンターのリニューアルにあたって、さらなる利用者増加のための整備方針や活用ができる補助事業のアイデア ◎ 湯にいくセンターを含め荒神山スポーツ公園内に複数施設で指定管理者制度を活用しているが、施設の運営だけでなく維持管理費の低減が喫緊の課題となっており、荒神山スポーツ

	公園全体で機能の集約化を図るうえでのアイデア ◎ 集約化に伴って運用されなくなった施設の売却等をする場合における市場価値について
⑥対話を希望する業種 ※該当する番号に○（複数可） 注）希望する業種の事業者の参加を確約するものではありません	1.設計 2.建設 3.不動産 4.金融機関 5.維持管理 6.コンサルタント 7.運営（ ） 8.その他（ ）
⑦対話を希望する事業者の事業展開エリア ※該当する番号に○（複数可） 注）希望する規模の事業者を確約するものではありません	1.全国展開している事業者 2.当該エリア外の事業者 3.地元事業者 4.その他（ ）
2. 事業概要 （1）基本情報	
①事業の分野 ※該当する番号に○（複数可）	1.公有財産利活用 2.都市公園 3.観光施設 4.教育・文化関連施設 5.賃貸住宅・宿舍等 6.廃棄物処理施設・斎場 7.インフラ施設（ ） 8.スモールコンセッション 9.その他（ ）
②事業の種類 ※該当する番号に○（複数可）	1.新設 2.建替え 3.改修 4.維持管理・運営 5.その他（ ）
③想定する事業類型 ※該当する番号に○（複数可）	1.サービス購入型 2.収益型 3.混合型 4.その他（ ）
④想定する事業の手法 ※該当する番号に○（複数可） ※PFI 事業方式（BTO、RO 等）が具体的に決まっている場合、「1.PFI 事業」の（ ）内に記載ください。	1.PFI 事業（ ）方式 2.DBO 方式 3.包括的民間委託 4.指定管理者制度 5.コンセッション 6.Park-PFI 7.土地の賃貸借 8.建物の賃貸借 9.その他（ ）
⑤事業内容 ※事業の内容を簡潔にご記入下さい	◎ 湯にいくセンター再整備方針の検討・実施 ◎ 湯にいくセンターを含め公園内の施設集約化の検討
⑤ 現状及び課題	◎ 湯にいくセンターが運営され、約 30 年が経過するなかで老朽化や利用者ニーズへの対応 ◎ 湯にいくセンターの利用者数は増加傾向にあるが、燃料費の高騰などにより収益を生み出せていない ◎ 公園内の複数施設の維持管理費が増加している ◎ 湯にいくセンターの整備方針や施設集約化の方針を明確化できていない

⑦前提条件 ※事業化にあたって事業者 に考慮してほしい事項等を簡 潔にご記入ください	◎ 湯にいくセンターは令和 10 年度に給湯管の修繕工事を予定 しており、リニューアルも同時期に実施したい。 ◎ 湯にいくセンターの修繕工事より、施設の集約化による建替 えを選択したときのメリットが大きいと判断した場合、再整 備方針を変更することもある。 ◎ 町唯一の温泉湧出地であるため温泉施設は公園内に残してい きたい。
⑧事業スケジュール（予 定）	令和7年度 ：サウンディングの実施 再整備(集約化)計画の検討 令和8年度 ：再整備(集約化)計画の策定 令和9年度 ：事業者選定・契約 令和10年度～：着工・工事完了・事業開始
（2）対象地	
① 所在地（交通情報含む）	長野県上伊那郡辰野町大字樋口 2273(湯にいくセンター) 辰野駅から約3km(車で約 10 分) 伊北 IC から約 3 km(車で約 10 分)
② 敷地面積	湯にいくセンター：0.17ha ※荒神山スポーツ公園全体：32.6ha
③ 土地利用上の制約	都市計画区域内 都市公園
④ 所有者	辰野町
⑤ 周辺施設等	荒神山野球場 荒神山陸上競技場 荒神山テニスコート 荒神山ほたるドーム 町民体育館(荒神山体育館) 荒神山武道館(弓道場) 荒神山マレットゴルフ場 たつの海ジョギングコース たつのパークホテル たつの未来館アラパ 辰野美術館・昆虫館
⑥ 対象地周辺の環境	辰野町の中心に位置し、周辺には田畑が広がっており、一部民家 と隣接している。
⑦その他 (上記項目以外の情報、特徴、 留意すべきこと等)	1. 荒神山スポーツ公園内で指定管理者制度を活用している施設 ◎ たつのパークホテル(R9 年度末まで) ◎ 湯にいくセンター(R7 年度末まで) ※現在公募中 ◎ たつの未来館アラパ(R8 年度末まで)

■ 添付資料

①：案件概要資料